

地域の人材確保のために丁寧な 人間関係づくりで関係を強めましょう

地域活動を実施するには実行組織づくりが大切です。同様に参加者の輪を広げる仕組みづくりも必要になります。イベントを実施する際は、ただ参加者に楽しんでもらうだけではなく、次代の運営者や参加者を育成・拡大するために、もきめ細かく声掛けして名簿化することも大切です。連絡網を作成することで、つながりを築きながら輪を広げましょう。

地域活動を行う上で大きな問題となっているのが、「高齢化」「後継者不足」「人材確保」「人材育成」だと感じます。現在の地域活動の中心的な役割を担っている方の高齢化、そして次の世代が育っていない、またはいない。このことは将来の地域社会の活力の低下の大きな要因になるでしょう。

そこでイベント等を行う時は参加者名簿を作成する。新たな人材の発掘に必ず繋がります。また若い世代の参加者がいれば、地域活動を次の世代につなげる絶好の機会になるのではないのでしょうか。

提言の背景となった事業

- ・ 地域のおしゃべりコミュニケーション～防災について考えよう！～
- ・ みんなで集おう！地域コミュニティ
～地域に広げようコミュニティのWA～

地域の話し合いやイベントを行う際に当初の呼びかけも大切ですが、それぞれの生活背景で参加できる時、出来ない時があります。興味を持って参加したタイミングが地域コミュニティ参画の第一歩であり、そういった人を一人でも多くつないでいくのが地域コミュニティ復権への第一歩であることを二つの事業を行って強く感じました。

地域の人材は既にいるのではなく育っていくという考えの元、急がず地道に様々な機会をとらえて役割を打診していくことで、地域における存在価値を感じて地域コミュニティ復権につながると感じました。